

被災地派遣を経験して ～私たちにできること～

盛岡市上下水道局

総務経営課 主査 山路 聡

1

■ 地震概要

発生日時: 2011年3月11日 14:46

震源の深さ : 約 24 km

マグニチュード: 9.0

【国内】

死亡 : 15,782 人

行方不明者 : 4,086 人

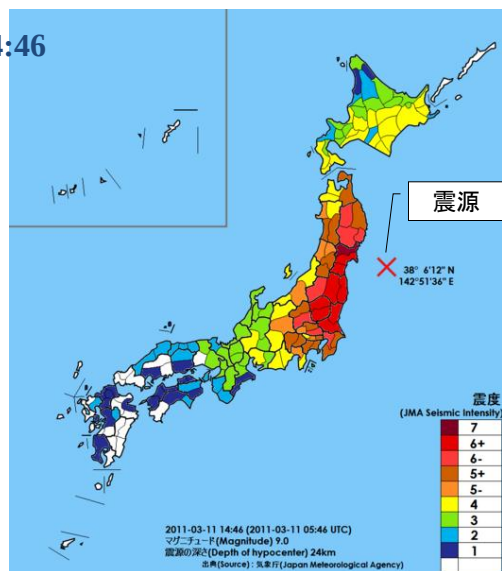
【国外】

死亡 : 2 人

行方不明者 : 5 人

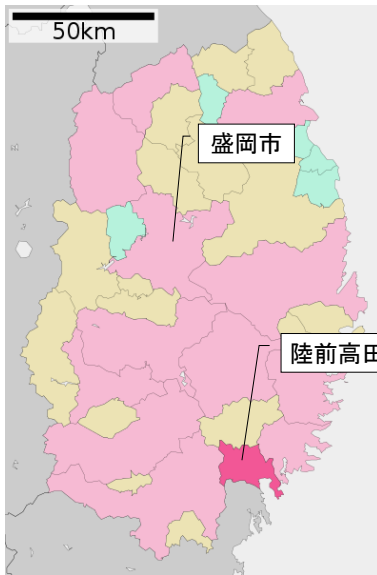
(2011.9.11時点 警察庁まとめ)

この地震により、場所によっては波高10m以上、最大遡上高40.5mにも上る大津波が発生し、東北地方と関東地方の太平洋沿岸部に壊滅的な被害をもたらした。



2

■ 陸前高田市の被害状況



【人的被害】

総人口: 24,246人 (2011.3.11現在)

生存確認数: 22,273人 (2011.8.19現在)

死亡者数: 1,487人 (震災分)

行方不明者数: 264人

【被害戸数】

全壊: 3,159戸

半壊: 182戸

(陸前高田市HPより)

【職員の死亡・行方不明者数】

295人のうち68人

嘱託や臨時職員を含めると

421人のうち107人

全体の約4分の1に達する。

3

■ 陸前高田市の被害状況写真(航空写真)

【震災前】



【震災後】



4

■ 陸前高田市の被害状況写真(航空写真)

【震災前】



【震災後】



陸前高田市のシンボル、日本百景にも数えられる白砂青松の浜・高田松原が、震災により消滅した。

5

■ 陸前高田市の被害状況写真(市役所)

【震災前】

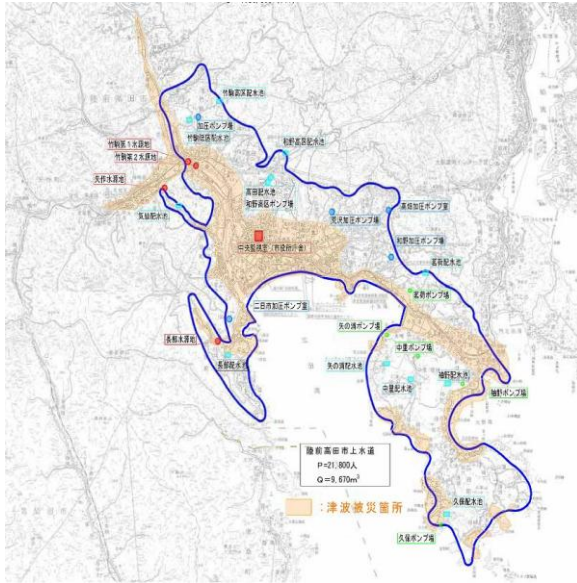


【震災後】



6

■ 水道施設の被害状況



水道水源は浅井戸であり、気仙川、矢作川など河川流域に沿って建設された施設である。

震災により、海岸から直接または河川を逆流する津波、漂流物により全ての水源地在が甚大な被害を受け、長期間、使用が不可能となった。

9

■ 水道施設の主な被害概要

◆ 庁舎の被害

市役所が津波により被災し使用不能。給食センターに災害対策本部、高田町鳴石団地の公園内に仮庁舎を設置。

図面等もほとんど損失。

◆ 水源の主な被害

主力水源（竹駒第1水源・竹駒第2水源・長部水源）が津波により被災し、塩化物イオン濃度が水質基準値を超過、水源付近では停電が継続していた。

◆ 管路の主な被害

沿岸部付近の管路が、津波により流失。
沿岸部付近以外においても、地震による漏水あり。

10